

令和4年度

# 入学式



## 濁川中だより

令和4年  
4月20日

第1号



### 入学式 式辞

校長 武田 統理

柔らかな春の日差しとともに、新たな出会いに喜びを感じる季節を迎えました。本日、ここに、濁川コミュニティ協議会会長 赤間松治様、コミュニティ会長 朝妻亮一様、そして保護者のみな様のご臨席を賜り、令和四年度新潟市立濁川中学校の入学式を挙行できますことを、厚く御礼申し上げます。

五十九名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。残念ながら二年生三年生は全員が参加できませんでしたが、全生徒及び教職員一同、心から歓迎します。

さて、濁川中学校の教育目標は「ねばり強く創造的に生きる たくましい生徒」です。皆さんはこの目標に向かって義務教育最後の三年間を過ごすこととなります。そして三年後には、自分で選んだ道を進んでいかなければなりません。その道は、十年後、二十年後の自分の人生に大きく関係します。この目標のもと、貴重な三年間、一日一日を大切に過ごしてほしいと願います。

まず、「ねばり強く」とは小さな努力をこつこつと積み上げること、継続することです。「努力する」だけでなく、「努力し続ける」ことです。今、皆さんは気持ちも新たに、希望に燃えて中学校に入学し、勉強や部活動などいろいろなことを頑張ろうと考えていると思います。しかし、成果はすぐには現れにくいものですし、結果が出るまでにかかる時間も人それぞれ違います。ですので、最初の努力だけで自分の思うような結果が出ないからといってあきらめるのではなく、なぜ結果が出なかったのかをしっかりと振り返り、新たな課題

を見つけること、そして少しでも成長したところを自信に変えて、あせらず、あきらめずに目標や目指す姿に向かって努力し続けることが大切です。努力し続けることは必ず報われます。たとえ人より時間がかかったとしても、その分、他の人には観られない景色を観ることができ、それは必ずその後の大きな財産になるはずですよ。

次の「創造的に生きる」。皆さんはこの二年間、今までにない経験をしてきたと思います。このコロナ禍によって、高学年としての大切な二年間、思うような活動ができなかったと思いますし、今までの常識が常識ではなくなりました。今日の入学式についても、この方法が正しかったのかどうか今は誰にもわかりませんが、今の社会で行われている判断の答え合わせは、数十年後の歴史に委ねることになるかもしれません。このような不確定な社会だからこそ、「創造的に生きる」ことが求められます。どんな状況のもとであっても、今置かれた状況を冷静に判断し、立ち止まることなく何ができるのかを考え、知恵やアイデアを出し合い、みんなで合意形成していく力が必要ですよ。そのためには、多様性を認め合うことが第一歩です。多様性を認め合うことでコミュニケーション能力が深まり、新たな発想や今までにはない考えが浮かび、今をよりよい方向へ変えていこうとする知性が高められます。

最後の「たくましい生徒」。これはただ単に「強さ」ではありません。学校は間違いから学ぶ場です。間違いや失敗を恐れず、挑戦する。そして間違えたり失敗したりしたとき、そこで折れてしまわずにいろいろな方法を試す。その時は、家族や仲間はもちろん、先輩や先生方を頼ったり、相談したりしてより良い方法を考え、再挑戦することです。地上で最も硬くて強いダイヤモンドでさえ割れます。割れてしまえば元には戻りません。そうなる前に周りと協力し、力を借り、試行錯誤しながら、折れずに前へ進むこと、これが「たくましさ」です。濁川中学校には、頼りになる二年生・三年生の先輩方がいます。何かあればすぐに相談して欲しいですし、もちろん先生方も困った

ときはしっかりと受け止めますので、安心していろいろなことに挑戦してください。

「ねばり強く 創造的に生きる たくましい生徒」。三年後の卒業式で、一人一人がこの目指す姿が実現できるよう、期待します。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日より大切なお子さまをお預かり致します。お子さまの命を守り、安心かつ安全な学校生活を送れるよう、そして学びが広がり深まるよう、教職員一同、全力で指導に当たってまいります。ただし、子どもたちの育ちの場は学校だけではなくありません。ご家庭、地域、学校の連携がきわめて重要であり、お互いを尊重して、補完し合いながら信頼関係を築いてこそ初めて成果が上がるものと考えております。本校では、準備を進めてまいりましたコミュニティ・スクールが今年度より発足します。地域・家庭・学校が一体となって連携と協働をさらに強め、地域の宝である子どもたちのよりよい成長を支える学校づくりを行っていく所存であります。

結びに、本日、ここにご参列いただきましたすべての皆様からご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。式辞とさせていただきます。



# 令和4年度 職員紹介

	学年学級	氏名	教科	部活	生徒会
第1学年	1学年主任	及川 陽子	国語	卓球	図書
	1学年担任	石井 隆浩	美術	美術	選挙管理
	1学年担任	中西 洋志	理科	卓球	代議、本部
	1学年担任	伊藤 綾香	音楽、国語	野球	図書
第2学年	2学年主任	斎藤 良彦	理科	ソフトテニス	応援
	2学年担任	佐藤 裕一	社会	野球	環境福祉
	2学年担任	井上 美奈樹	英語	卓球	保健給食
	2学年担任	木村 志織	保健体育、家庭	ソフトテニス	代議、選挙管理
第3学年	3学年主任	田中 治朗	保健体育	バレーボール	応援
	3年1組担任	若木 聡	数学	サッカー	代議
	3年2組担任	仲村 明子	英語	バレーボール	本部
	特別支援学級担任 3学年副任	津野 恭子	社会	美術	環境福祉
学年外	校長	武田 統理			
	教頭	庭田 茂範	理科		生活
	教務主任	木津 弘文	数学	サッカー	生活
	非常勤講師	若林 功達	技術		
	養護教諭	大橋 麻理子	保健室、健康管理担当です。		保健給食
	事務職員	阿部 凧紗	事務を担当します。		
	用務員	青木 健治	校地内の用務を担当します。		
	図書館司書	井上 貞子	図書館教育の担当をします。		図書
	地域教育コーディネーター	高野 洋子	地域と学校をつなぐお仕事を担当します。		
	地域教育コーディネーター	長島 洋子	地域と学校をつなぐお仕事を担当します。		
	A L T	エリック チャタジー	英会話の担当をします。毎週木曜日に来校します。		
	初任者研修担当	長井 昭	初任者研修を担当します。		
	スクールカウンセラー	大越 陽平	教育相談の担当をします。		
	スクールサポートスタッフ	佐藤 弘子	学校の業務のサポートをします。		

第1学年と第2学年は、生徒をよさを多面的にみとりたいというねらいでグループ担任制とします。第3学年は、昨年度と同じ固定した学級担任制です。



## ホームページ更新中！



こちらのQRコード  
をご利用ください。



生徒の活動のようすをホームページ (<http://www.nigorikawa.city-niigata.ed.jp>) の「最新情報」に写真とともに掲載しています。他にも、月予定や学校だよりを随時更新していきます。ぜひ、ご覧ください。